

【歯学科】 卒業生進路アンケート 集計結果

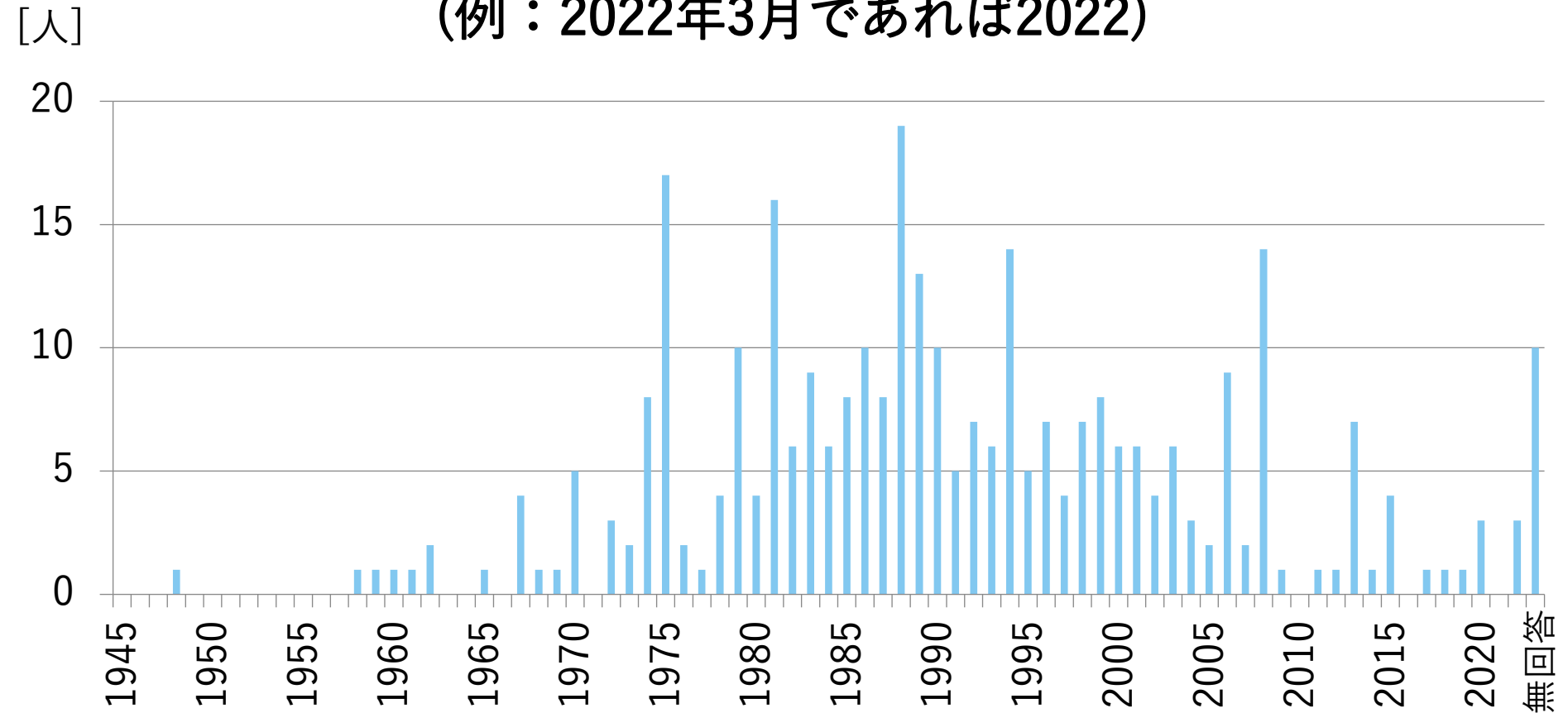
2022年度実施分

(回答者329名/発送数3148件)

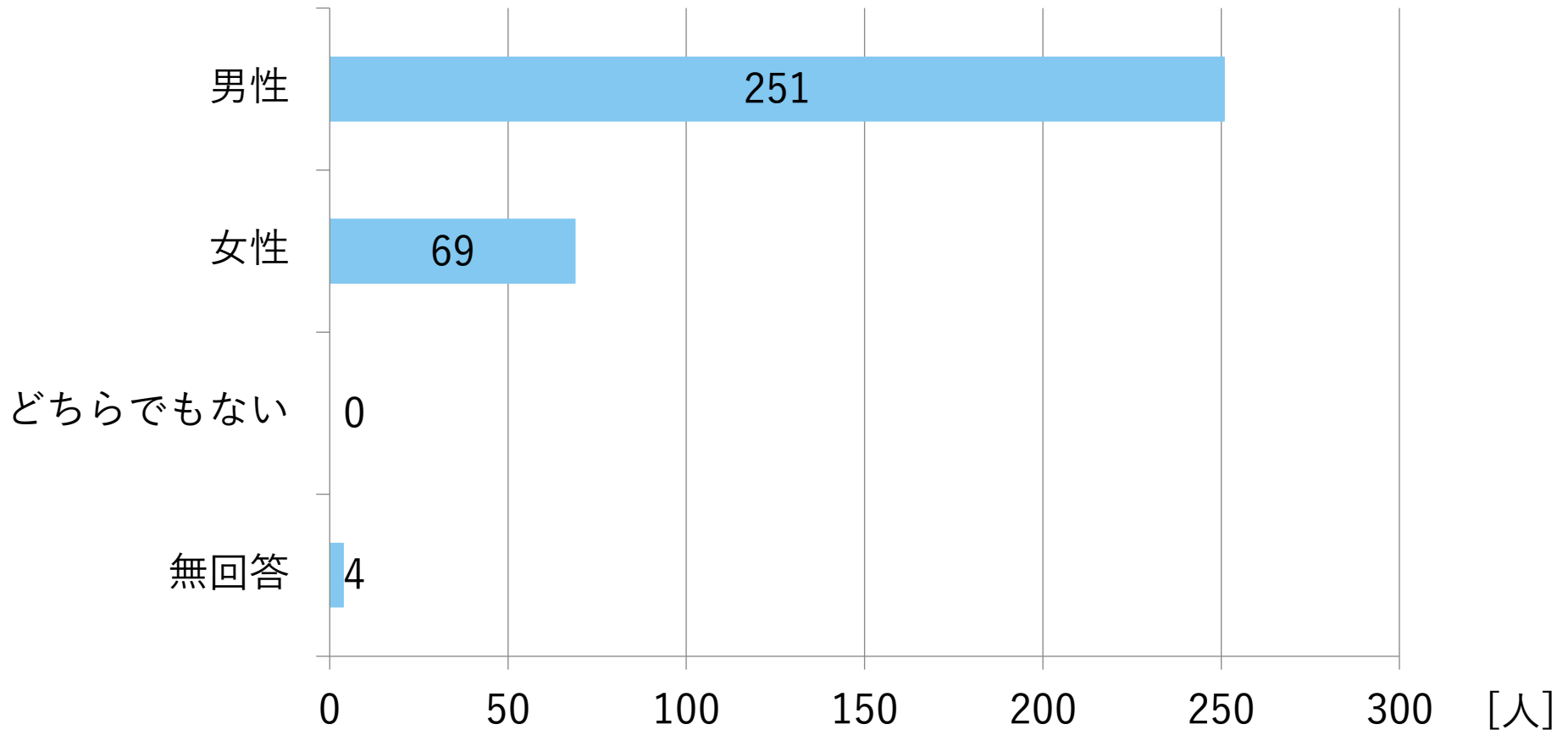
統合教育機構 教学IRチーム

学部卒業年

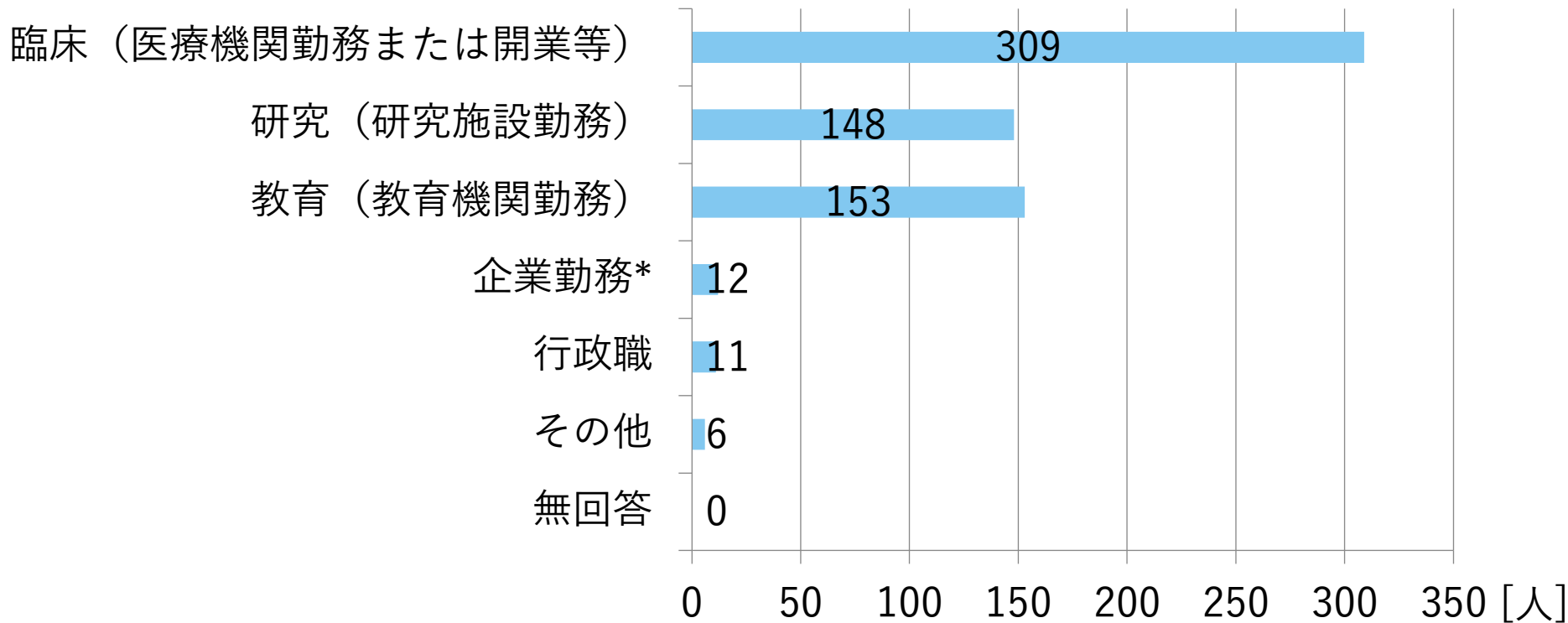
(例：2022年3月であれば2022)



性別

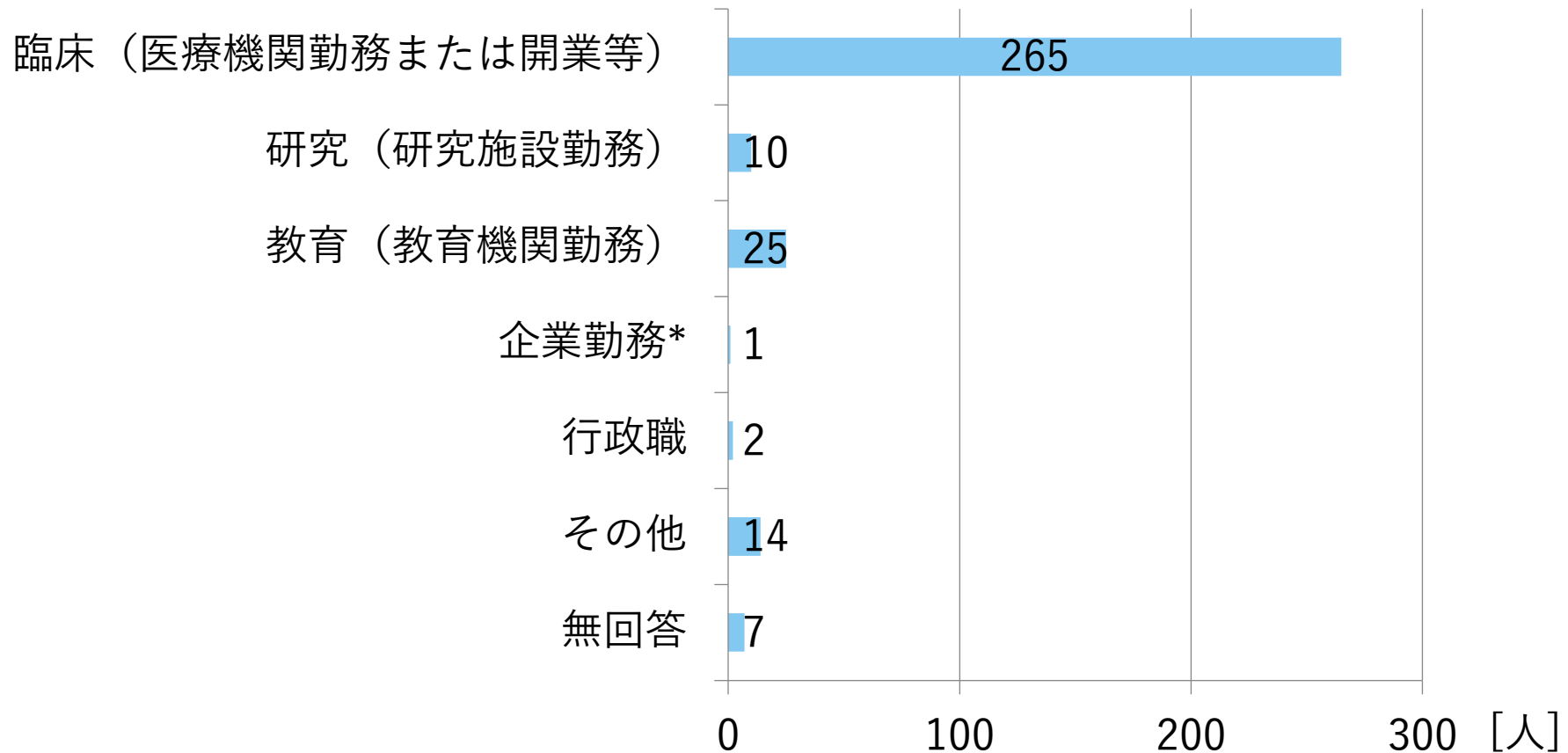


学部卒業以降、携わっていた時期のあるもの全て (複数選択可)



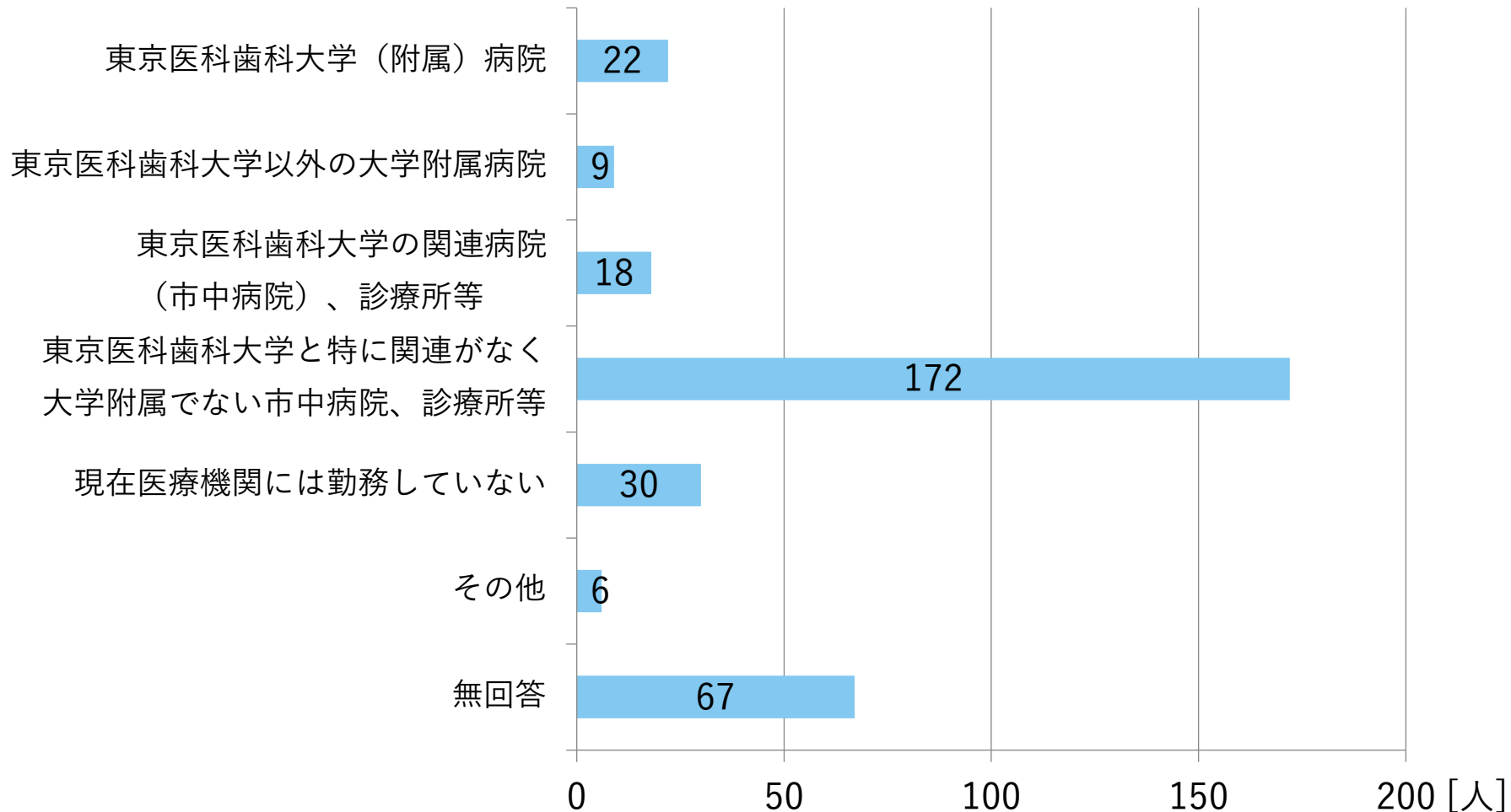
*ただし臨床業務が主の場合は臨床のみを、研究業務が主の場合は研究のみを選択

現在最も携わっていると自分が思うもの一つ

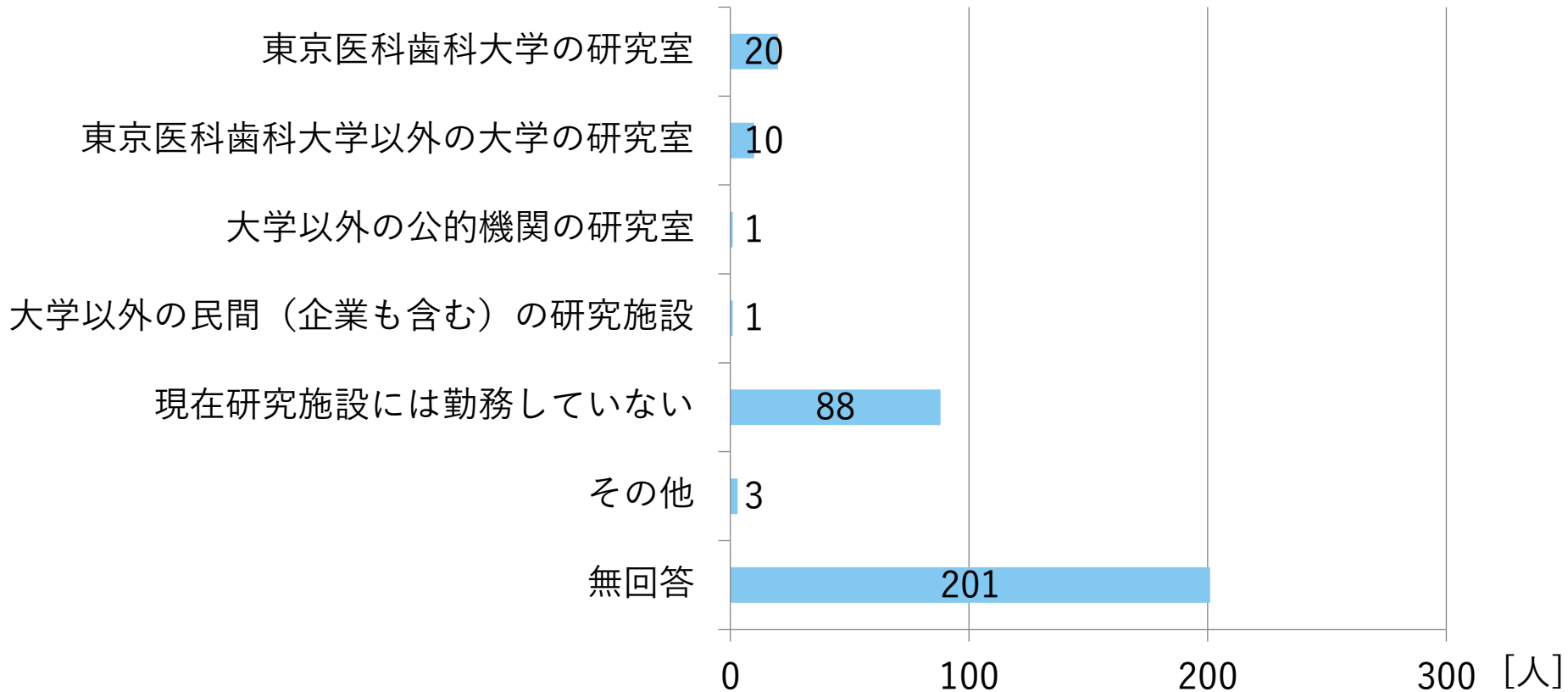


*ただし臨床業務が主の場合は臨床を、研究業務が主の場合は研究を選択

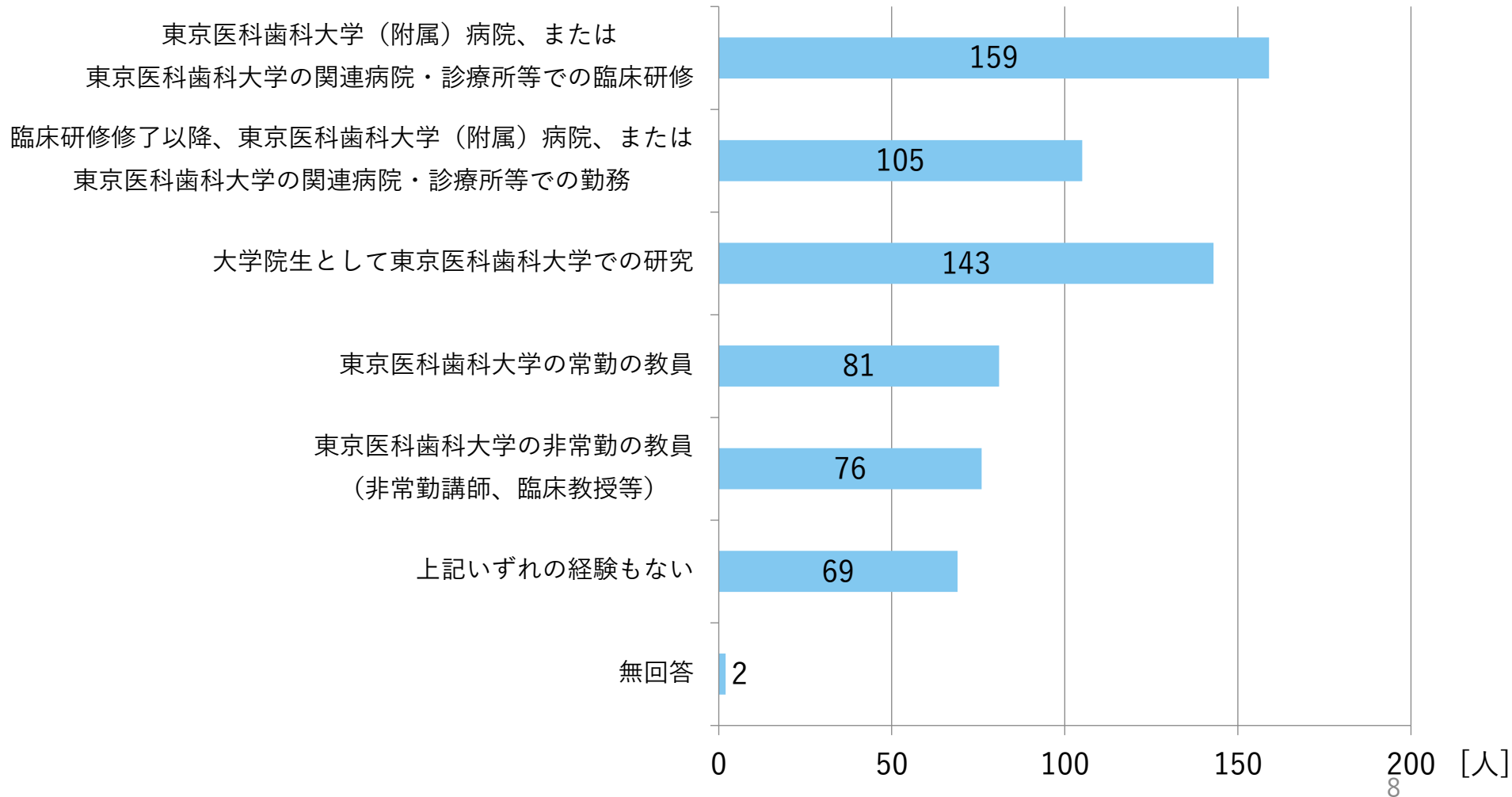
現在医療機関に勤務している方は、 主な勤務先として最も近いと思うものの一つ



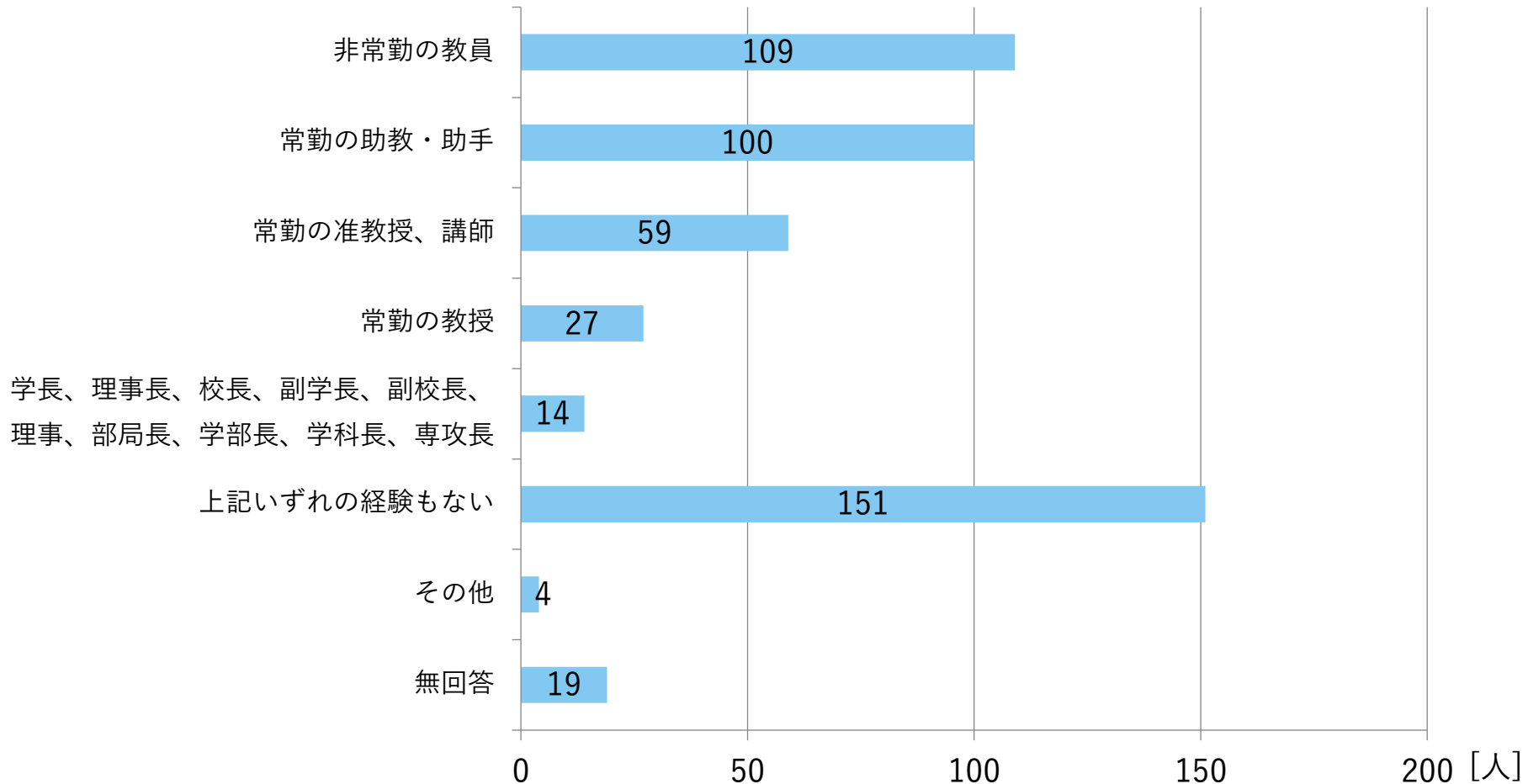
現在研究施設に勤務している方は、 主な勤務先として最も近いと思うもの一つ



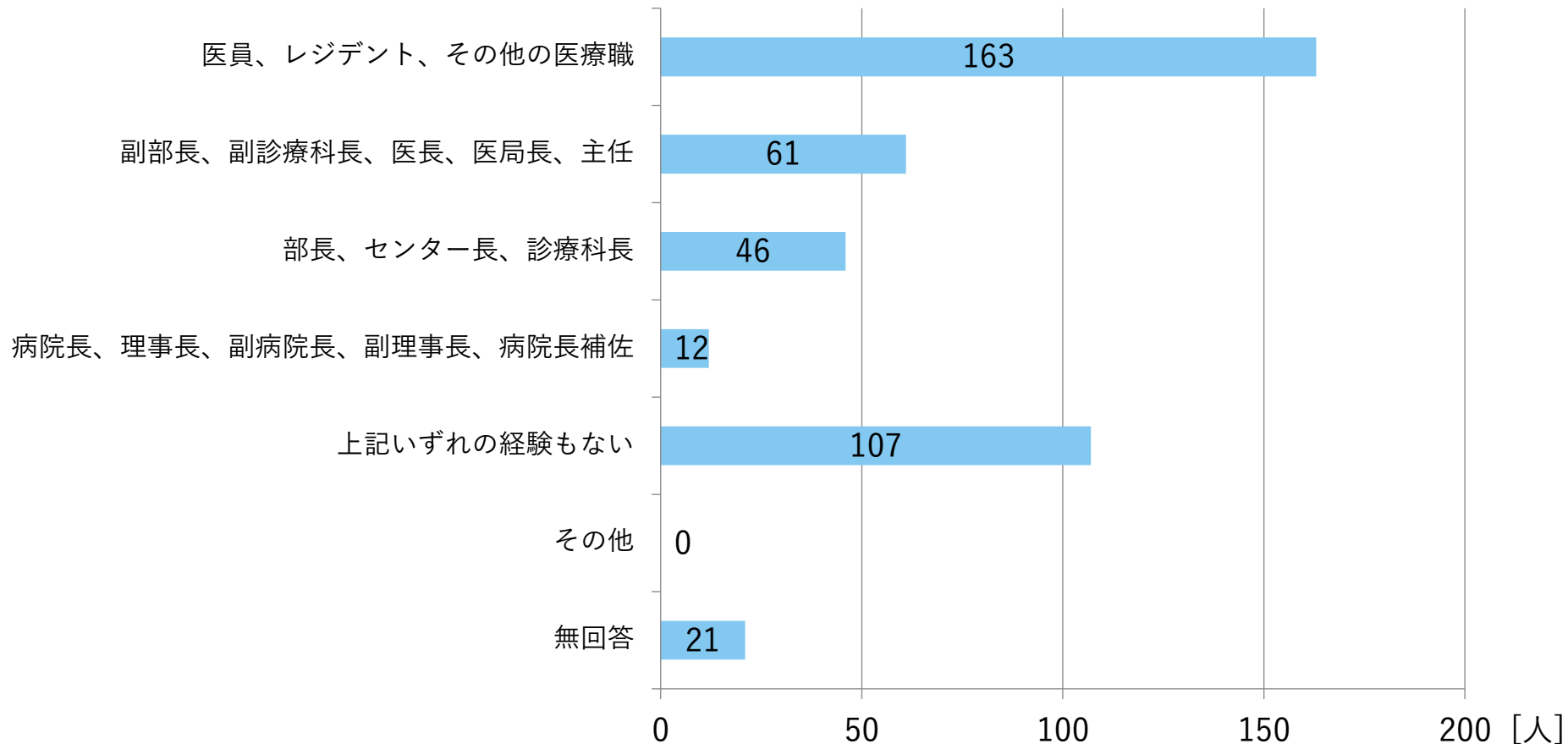
学部卒業以降の東京医科歯科大学に関連した在籍経験につき、 該当すると思うもの全て（複数選択可）



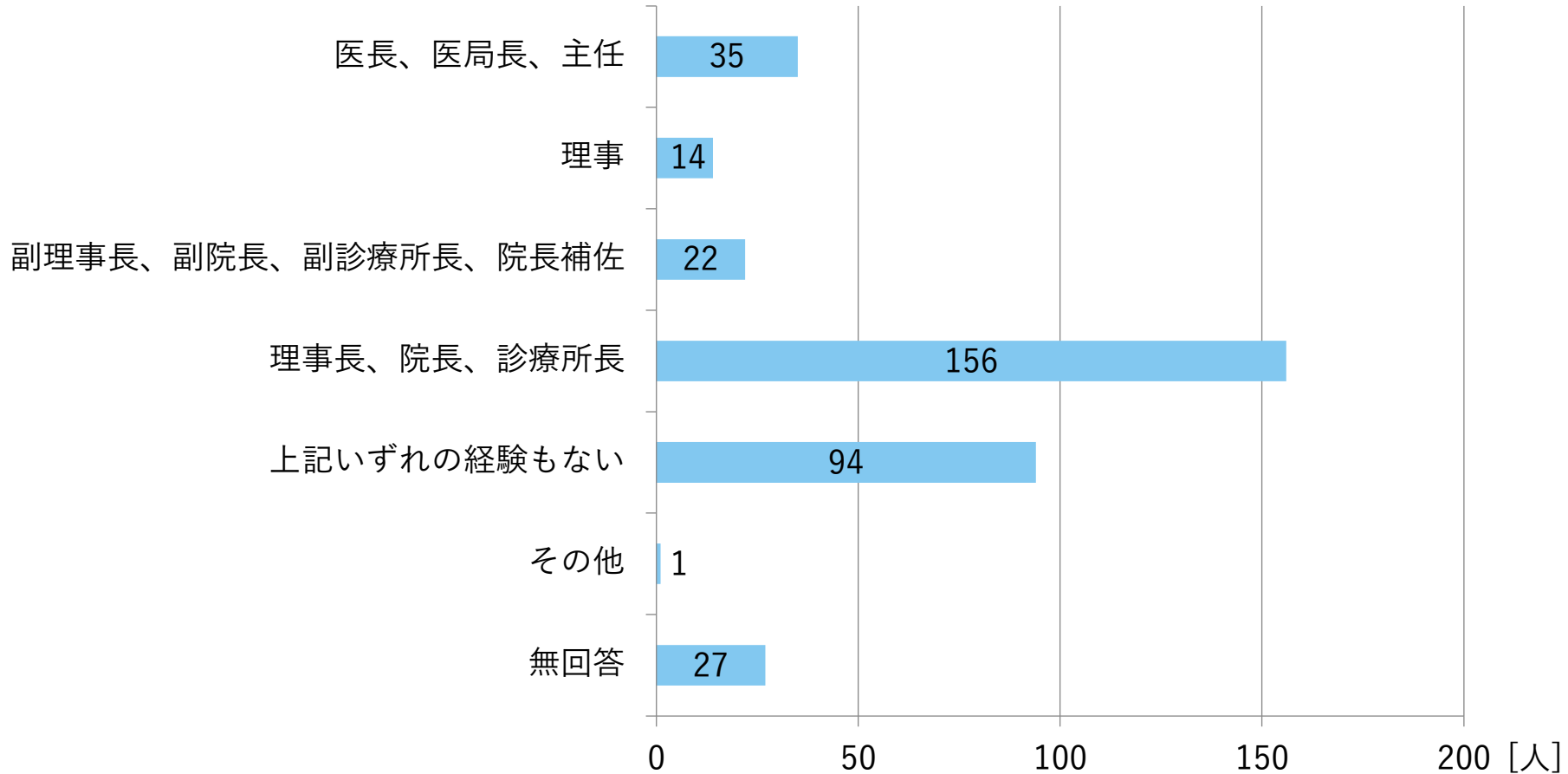
教育や研究機関に関連する役職として経験のあるもの全て（複数選択可）



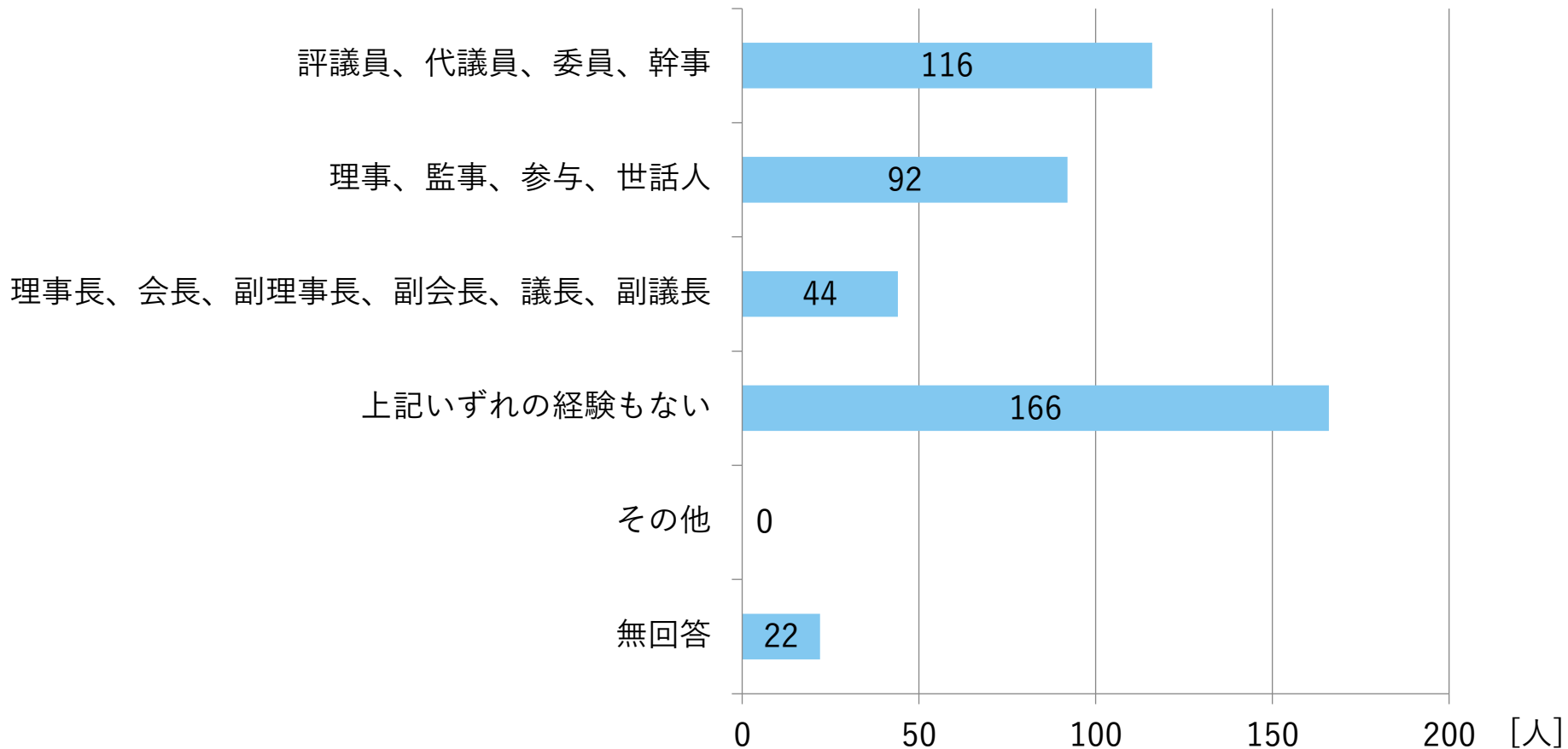
病院に関連する役職として経験のあるもの全て（複数選択可）



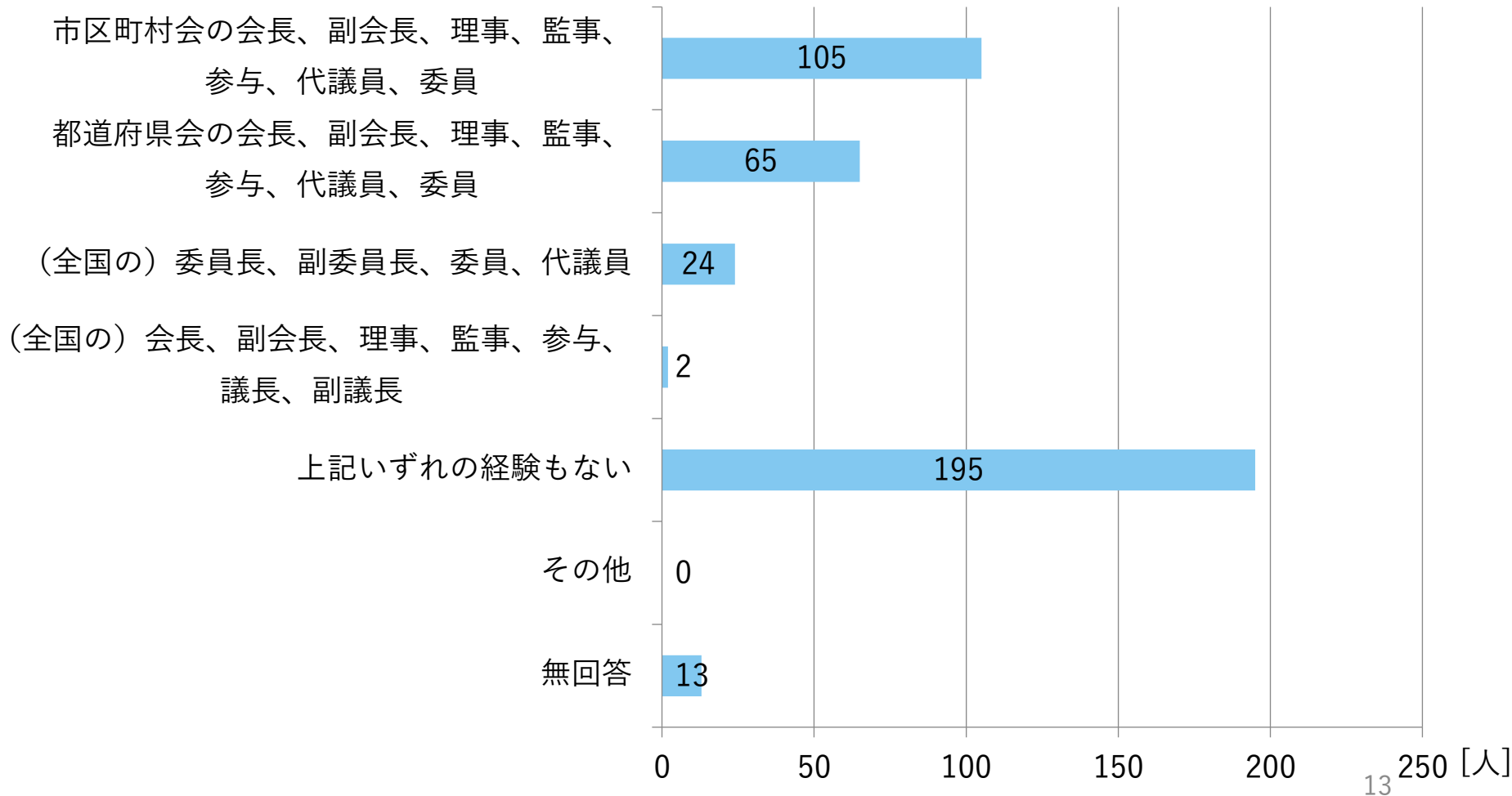
診療所に関連する役職として経験のあるもの全て（複数選択可）



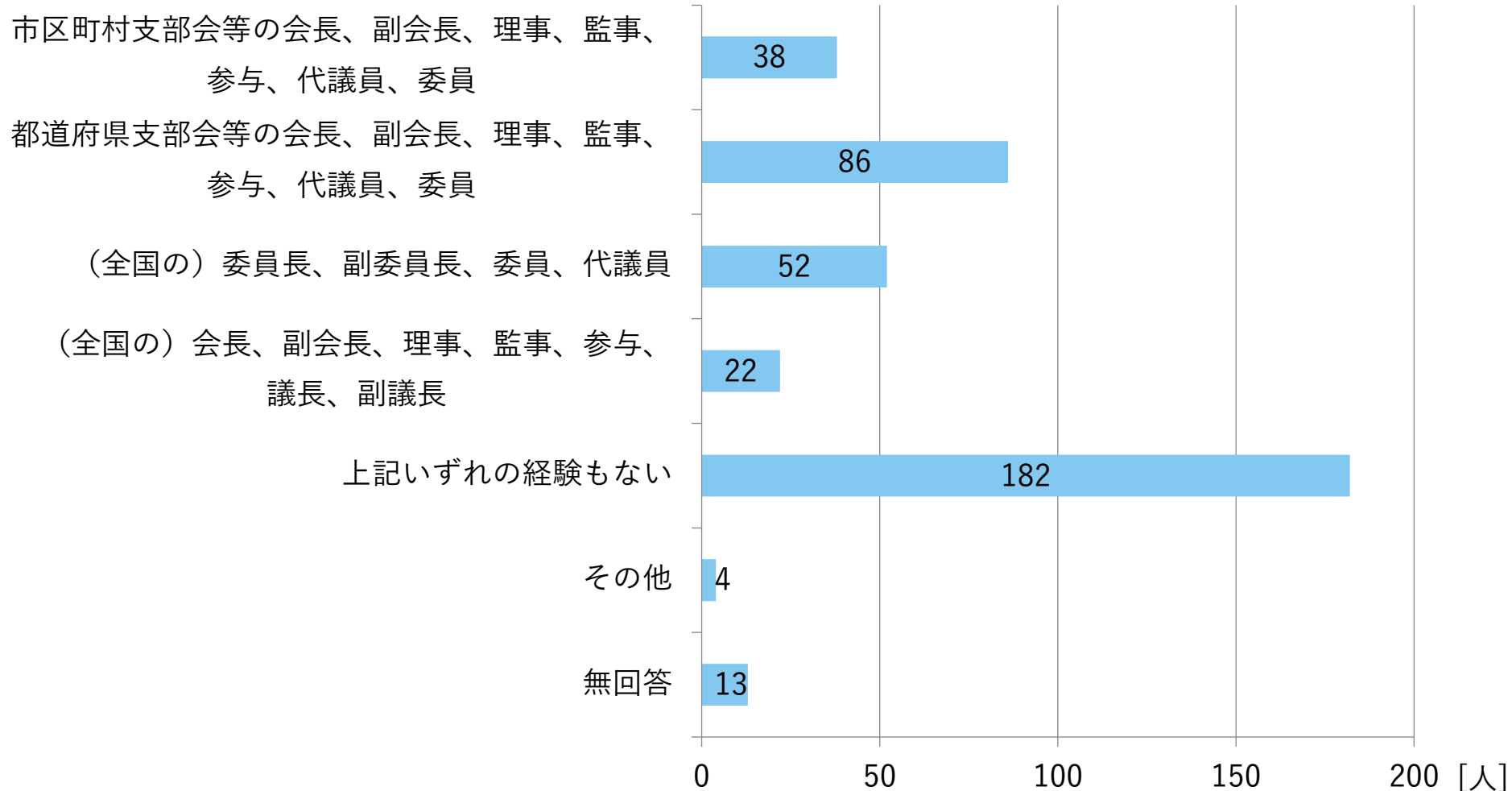
学協会や公益団体等に関連する役職として経験のあるもの全て (複数選択可)



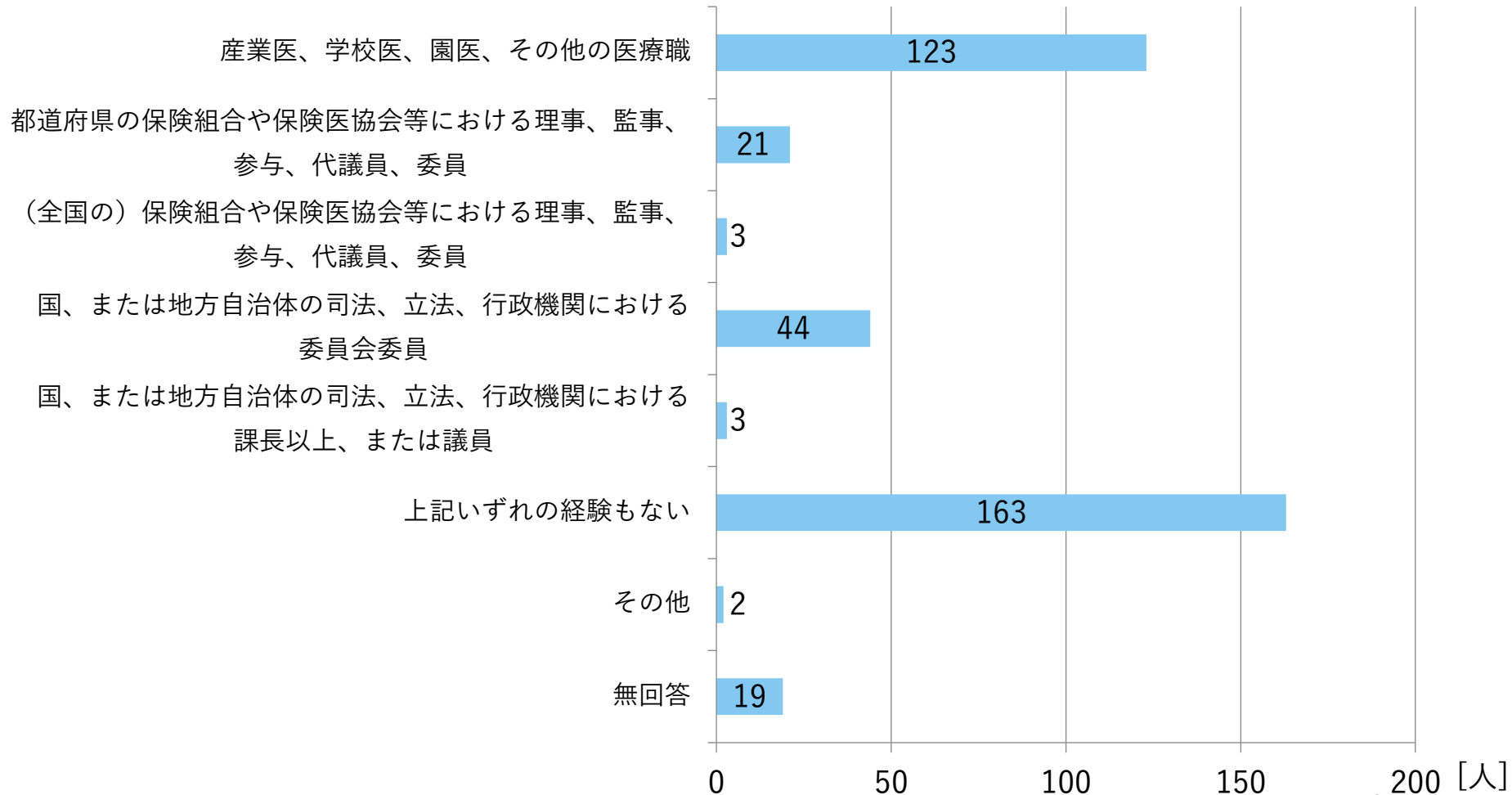
日本歯科医師会や日本歯科医師連盟に関連する役職として 経験のあるもの全て



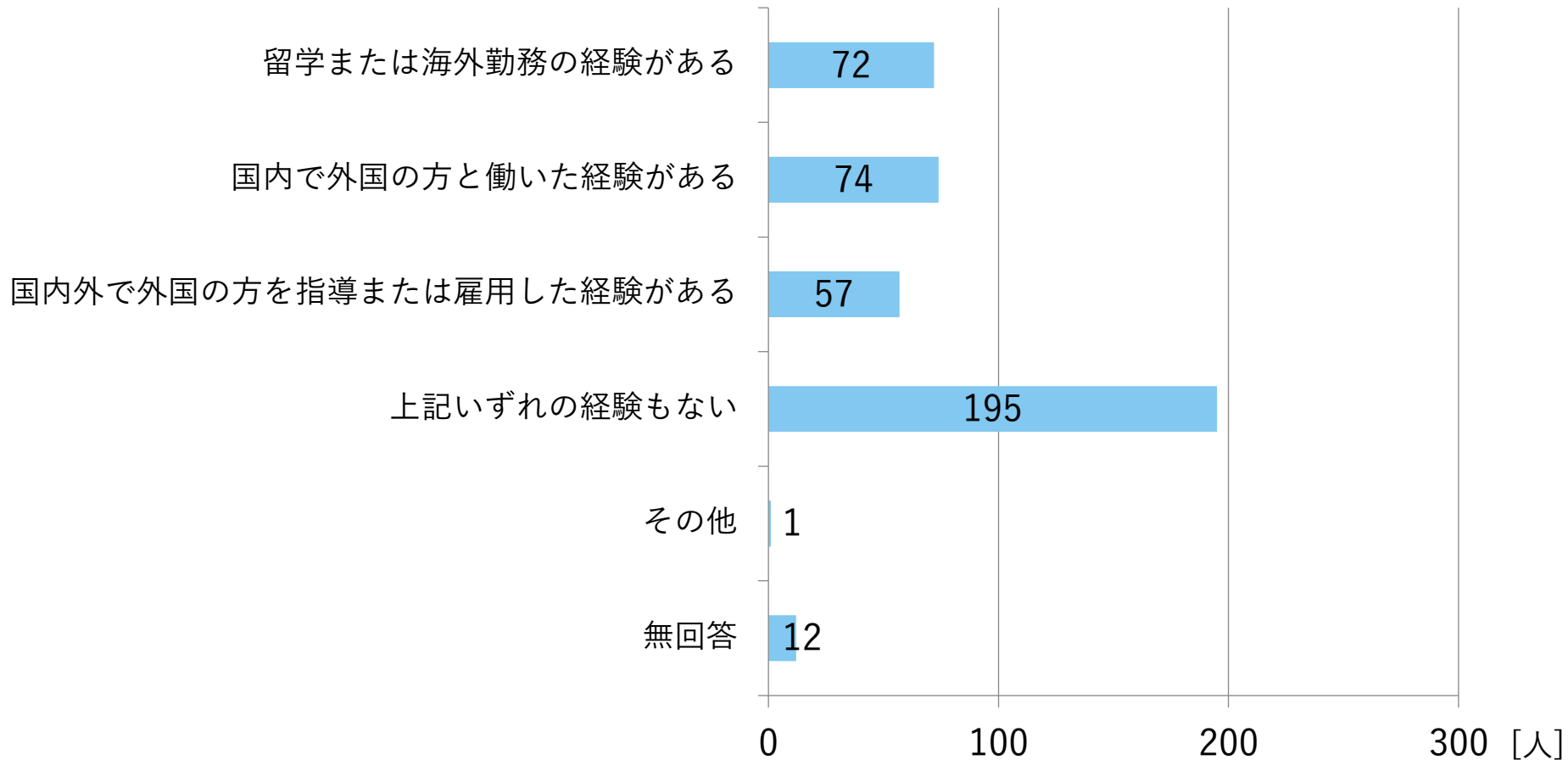
同窓会に関連する役職として経験のあるもの全て（複数選択可）



行政、保健所、保険組合等に関連する役職として経験のあるもの全て (複数選択可)

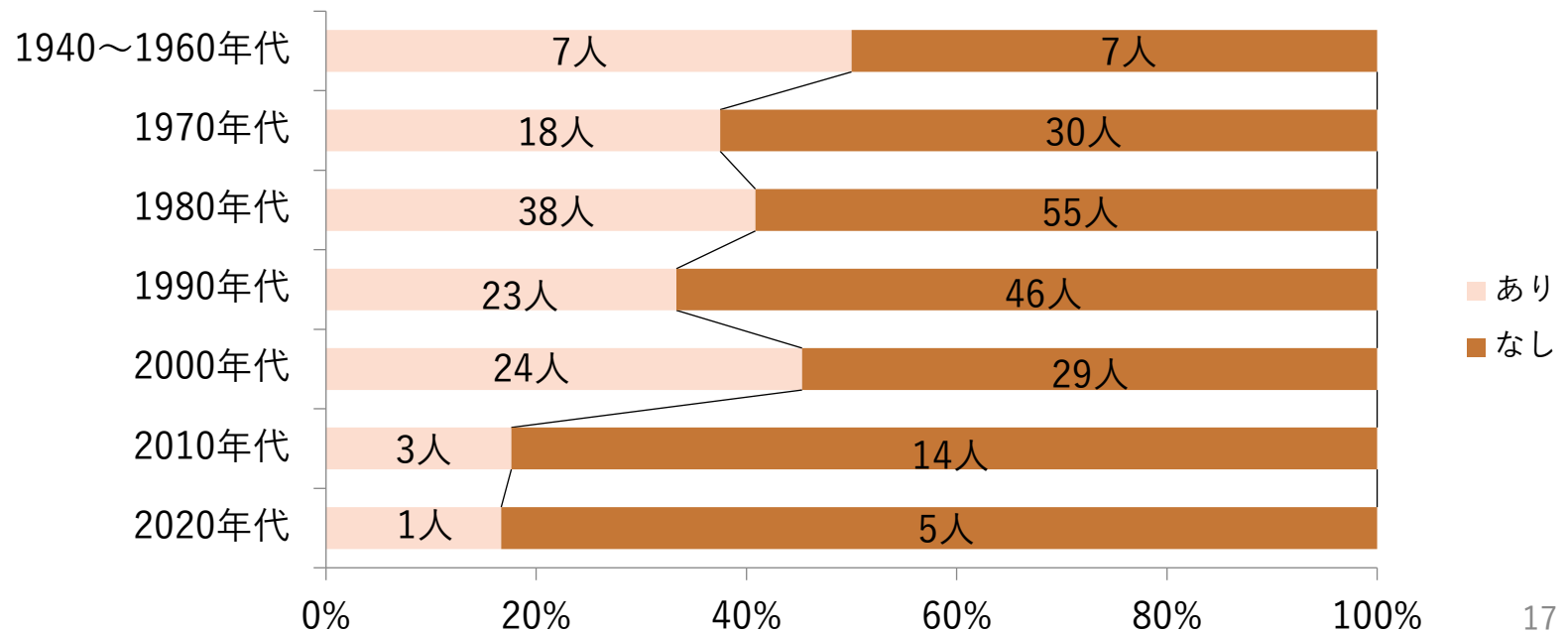


学部卒業以降、国際交流で経験のあるもの全て (複数選択可)

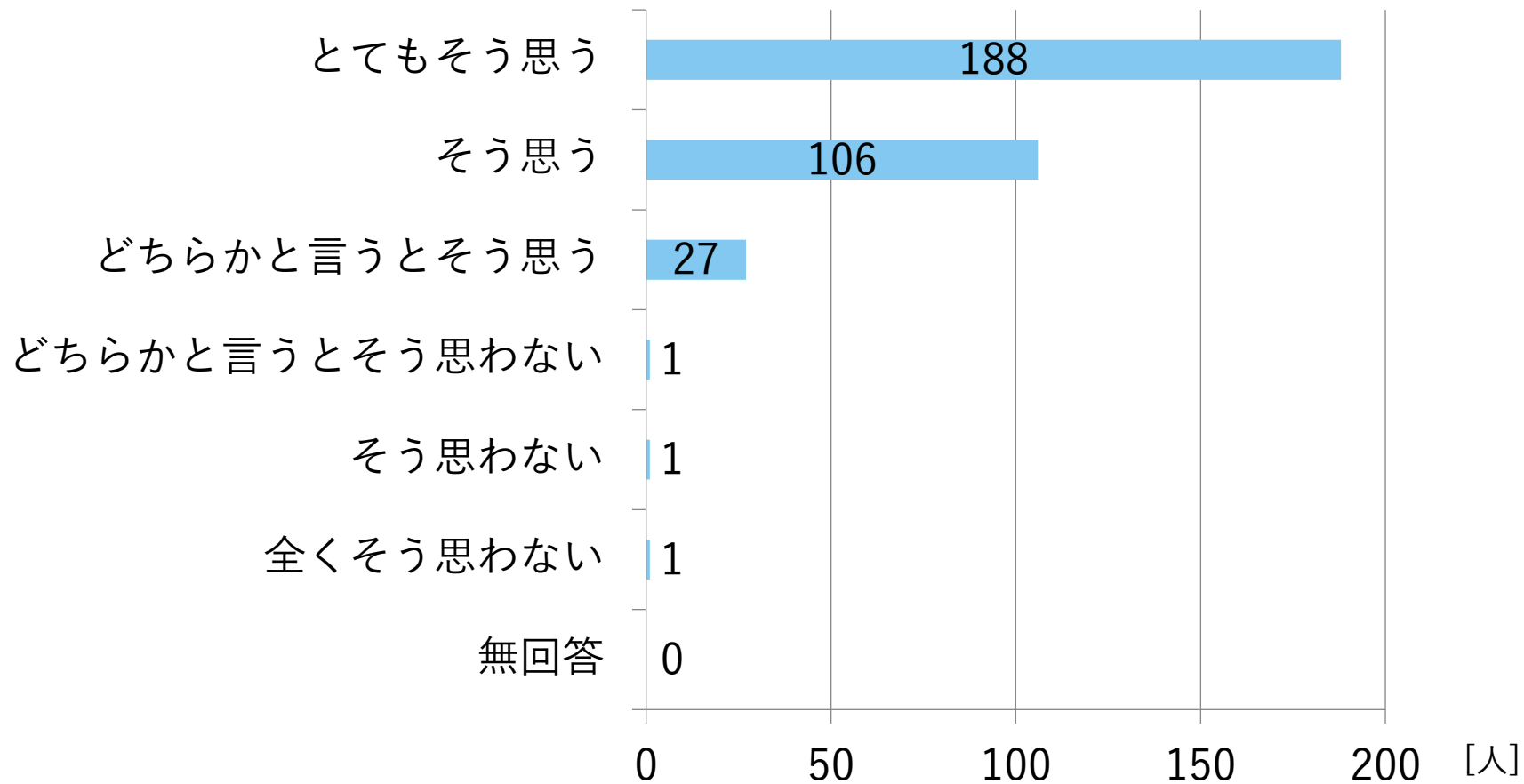


国際交流経験の有無－卒業年代との関係

	あり	なし	合計
1940～1960年代	50% (7人)	50% (7人)	100% (14人)
1970年代	38% (18人)	63% (30人)	100% (48人)
1980年代	41% (38人)	59% (55人)	100% (93人)
1990年代	33% (23人)	67% (46人)	100% (69人)
2000年代	45% (24人)	55% (29人)	100% (53人)
2010年代	18% (3人)	82% (14人)	100% (17人)
2020年代	17% (1人)	83% (5人)	100% (6人)
合計	38% (114人)	62% (186人)	100% (300人)



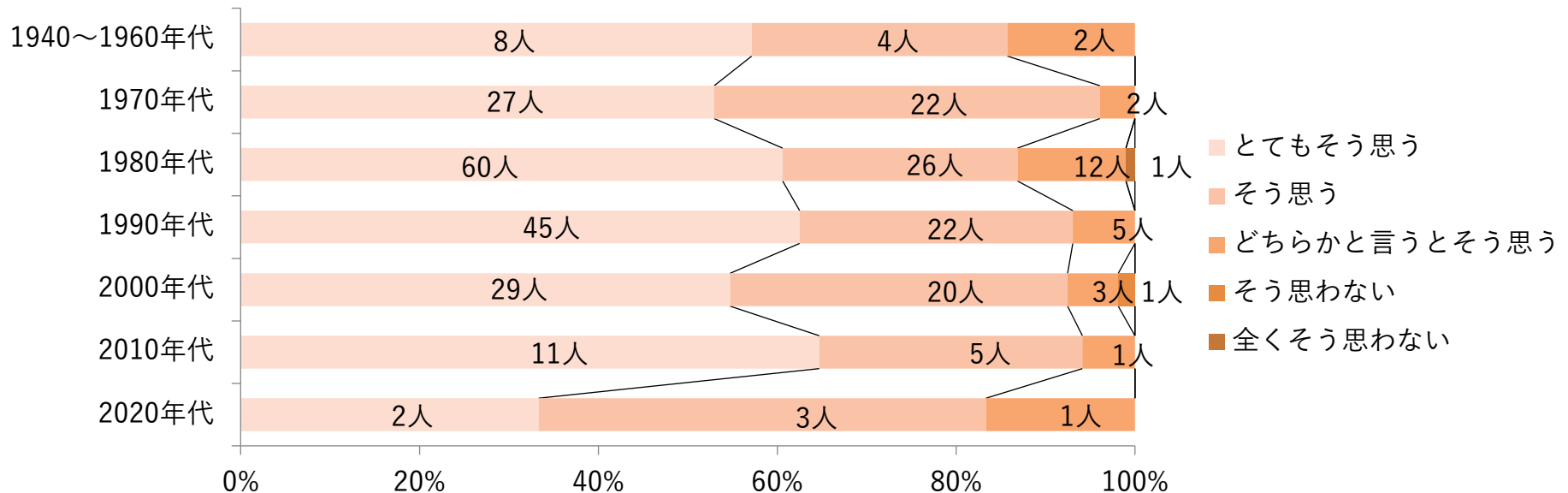
現在までを振り返って、東京医科歯科大学を 卒業して良かったと思いますか



現在までを振り返って、東京医科歯科大学を卒業して良かったと思うか－卒業年代との関係

	とてもそう思う	そう思う	どちらかと言うと そう思う	そう思わない	全く そう思わない	合計
1940～1960年代	57% (8人)	29% (4人)	14% (2人)	0% (0人)	0% (0人)	100% (14人)
1970年代	53% (27人)	43% (22人)	4% (2人)	0% (0人)	0% (0人)	100% (51人)
1980年代	61% (60人)	26% (26人)	12% (12人)	0% (0人)	1% (1人)	100% (99人)
1990年代	63% (45人)	31% (22人)	7% (5人)	0% (0人)	0% (0人)	100% (72人)
2000年代	55% (29人)	38% (20人)	6% (3人)	2% (1人)	0% (0人)	100% (53人)
2010年代	65% (11人)	29% (5人)	6% (1人)	0% (0人)	0% (0人)	100% (17人)
2020年代	33% (2人)	50% (3人)	17% (1人)	0% (0人)	0% (0人)	100% (6人)
合計	58% (182人)	33% (102人)	8% (26人)	0% (1人)	0% (1人)	100% (312人)

(どちらかと言うとそう思わない：回答者なし)



(当該設問に無回答だった場合は集計に含めていない)

「現在までを振り返って、東京医科歯科大学を卒業して良かったと思いますか」について、
ご回答の理由をご記入ください
(抜粋)

- 臨床医としての心構え、手技など正しく指導して頂いたことで自分の歯科医師としてのしっかりした基盤を作ることができた。また優秀な先輩方や同輩に恵まれ、卒後も繋がりをありがたく感じている。
- 歯学に関する最高の教育を受けられた。卒後も優秀な先生たちにいろいろ指導を受け、独り立ちしてからも患者さん本位の正しい治療を続けてこれた。
- 歯科の臨床や研究を通して、歯科医療を深く学ぶことができたと思います。また、素晴らしい人に出会えた事も貴重な財産です。
- 在学中から各分野の先生から教えていただいた臨床が基になっているため。また、卒後大学院にて研究する機会が得られたため。
- 学生、教職員がみなやる気があり、素晴らしいと思います。この歯学を引っ張ってゆく集団の中にいることができうれしいです。
- 教育熱心な先生の指導を受けることができました。また、医学部の先生や学生との指導や交流もよかったです。
- 在学中、卒業後合わせて、同窓生が仕事に誇りをもって従事している。その一員であることを誇りに思う。
- 6年生の実習で手厚く指導していただけたから ・教育の質の高さ及び勤務されている先生の質の高さ
- 母校の名を汚してならないという思いが、自分の仕事や自己研鑽へのモチベーションになっています。
- 行政機関など、なかなか携わることがない業務も経験する機会があったのは良かった。
- 十分な教育環境と、人脈の形成（医学部の先輩、同期生、後輩を含む）
- 優れた教育を受けることが出来た。同窓会のつながりが出来た。
- 同窓生に素晴らしい人材が多く、良い刺激を受けられる。
- 確かな知識、学識および技術を学ぶことができたから。
- 恵まれた教育環境で、良き師、良き友に恵まれた。
- 研究面での交流範囲を国内外で広く持てること。
- 六年生時の臨床実習はとても貴重な時間だった
- 教育内容が良く、臨床実習も充実していた。
- 日本をリードしている大学の1つだと思う
- 歯科医療の本質を学ぶことができたから
- 多くの素晴らしい恩師に出会えたこと。
- 多様な人脈に出会えた 志を醸成できた
- 国内での学術研究においてトップだから
- 学業も、課外活動も充実していたため
- 優秀な先輩、同輩、後輩に恵まれた。
- 国際的な視点を持つことができたから
- 臨床医としての教育を十分受けられた
- 学生時代の臨床実習が充実していた
- 学位を取得することができたから。
- 尊敬出来る先輩や師に出会えた
- 患者さんの信頼を得られやすい
- 目標とする先輩に出会えた。
- 臨床実習が充実していたから。
- 誇りを持って仕事ができる
- 自由な教育を受けられた
- 臨床実習が充実していた
- 人材が多彩で人脈が豊富
- 人脈、卒後教育の充実